



2025年5月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年7月14日

上場会社名 株式会社Enjin 上場取引所 東
 コード番号 7370 URL https://www.y-enjin.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長グループ (氏名) 本田 幸大
 CEO
 問合せ先責任者 (役職名) コーポレート本部長 (氏名) 齊藤 里佳 (TEL) 03-4590-0808
 定時株主総会開催予定日 2025年8月22日 配当支払開始予定日 2025年8月25日
 有価証券報告書提出予定日 2025年8月21日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年5月期の連結業績(2024年6月1日~2025年5月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年5月期	2,919	△10.6	841	△19.5	844	△21.7	539	△28.0
2024年5月期	3,267	—	1,045	—	1,078	—	749	—

(注) 包括利益 2025年5月期 539百万円(△28.0%) 2024年5月期 749百万円(—%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年5月期	76.72	76.41	11.63	15.91	28.80
2024年5月期	105.08	104.43	17.61	20.45	31.99

(参考) 持分法投資損益 2025年5月期 ー百万円 2024年5月期 ー百万円

※当社は、2023年5月期連結会計年度末より連結財務諸表を作成しているため、2024年5月期の対前期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年5月期	5,302	4,643	87.5	658.20
2024年5月期	5,054	4,357	86.0	621.71

(参考) 自己資本 2025年5月期 4,635百万円 2024年5月期 4,349百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年5月期	694	163	△257	4,127
2024年5月期	230	△165	△585	3,538

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年5月期	—	13.00	—	23.80	36.80	260	35.0	5.9
2025年5月期	—	13.00	—	25.00	38.00	267	49.5	5.7
2026年5月期(予想)	—	13.00	—	25.00	38.00		45.2	

3. 2026年5月期の連結業績予想(2025年6月1日~2026年5月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	3,128	7.1	923	9.8	923	9.4	606	12.5	86.13

※ 注記事項

- (1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無
 新規 一社(社名) — 、除外 一社(社名) —
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年5月期	7,280,200株	2024年5月期	7,268,200株
② 期末自己株式数	2025年5月期	237,267株	2024年5月期	272,267株
③ 期中平均株式数	2025年5月期	7,028,266株	2024年5月期	7,128,108株

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年5月期の個別業績(2024年6月1日~2025年5月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年5月期	2,818	△8.0	851	△18.8	854	△20.6	542	△28.1
2024年5月期	3,064	△12.0	1,048	△19.6	1,076	△18.1	755	△14.1
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2025年5月期	77.23		76.92					
2024年5月期	106.03		105.38					

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年5月期	5,292	4,656	87.8	659.97
2024年5月期	5,038	4,366	86.5	622.97

(参考) 自己資本 2025年5月期 4,648百万円 2024年5月期 4,358百万円

2. 2026年5月期の個別業績予想(2025年6月1日~2026年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

通 期	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
	3,007	6.7	902	6.0	902	5.7	591	8.9	83.94

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	5
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	15

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用・所得環境が改善するなか、各種政策の効果もあり、緩やかな回復基調が続く一方で、物価上昇や中東情勢の緊迫化、中国における不動産市況停滞に伴う影響等、海外景気の下振れがわが国の景気を下押しするリスクとなっていることもあり、依然として不透明さが残っています。

このような環境下において、当社グループは「社会の役に立つ立派な人間を一人でも多く輩出すること」をパーパス（存在意義）とし、「あらゆる価値を可視化する」ことを全てのサービスの根幹となるミッションと位置づけ、PRコンサルティングサービスを主軸としたPR事業を展開してまいりました。

当社は、複数のメディアを活用し、クライアントのニーズに合わせた企業メッセージ発信を支援しています。テレビ、新聞、雑誌、ラジオといった既存メディアに加え、自社メディアを通じたWEB/SNS展開を可能にするマルチメディア戦略により、クライアントのブランド価値を多角的に最大化しています。

また、子会社のアズ・ワールドコムジャパン株式会社ではメディアリレーション、イベント支援、リスクマネジメントなど多岐にわたるオーダーメイドのPR支援を強みとし、民間企業に留まらず、国内外の政府系案件にも対応してまいりました。

この結果、当連結会計年度の連結売上高は2,919,699千円（前年同期比10.6%減）となりました。利益面においては、営業利益841,034千円（前年同期比19.5%減）、経常利益844,062千円（前年同期比21.7%減）、親会社株主に帰属する当期純利益539,211千円（前年同期比28.0%減）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

①PRコンサルティングサービス

PRコンサルティングサービスは複数のメディアを活用したマルチメディア戦略及びPR戦略の提案から実行支援までを一貫して行い、経営戦略や営業戦略と連携したコミュニケーション戦略を展開しております。当連結会計年度におけるPRコンサルティングサービスの売上高は2,551,818千円（前年同期比11.6%減）、セグメント利益は810,059千円（前年同期比16.9%減）となりました。

②メディアプラットフォームサービス

メディアプラットフォームサービスはPRプランナーを介さずにPC・スマートフォン上でメディアマッチングができるサービス「メディチョク」を展開しています。当連結会計年度におけるメディアプラットフォームサービスの売上高は367,881千円（前年同期比3.3%減）、セグメント利益は30,976千円（前年同期比55.9%減）となりました。

当社グループの報告セグメントは、従来「ダイレクトブランディングサービス」、「ストラテジックPRサービス」、「PRプラットフォームサービス」の3区分でありましたが、当連結会計連結年度より、「PRコンサルティングサービス」、「メディアプラットフォームサービス」の2区分に変更しました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における資産合計は5,302,835千円であります。前連結会計年度末と比較いたしますと、248,091千円増加しております。これは主に、投資有価証券の元本返還等により現金及び預金が589,739千円増加したこと等によるものであります。

(負債)

当連結会計年度末における負債合計は659,287千円であります。前連結会計年度末と比較いたしますと、38,159千円減少しております。これは主に、前受金が19,575千円減少したこと及び未払法人税等が14,182千円減少したこと等によるものであります。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は4,643,547千円であります。前連結会計年度末と比較いたしますと、286,251千円増加しております。これは主に、利益剰余金が親会社株主に帰属する当期純利益の計上等により539,211千円増加したこと等によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の期末残高は4,127,950千円となり、前連結会計年度末と比較し、589,739千円増加しました。

当連結会計年度末における各キャッシュ・フローの状況と要因は以下のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、694,043千円の収入となりました。これは主に税金等調整前当期純利益818,563千円、未収入金の増加43,826千円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、163,890千円の支出となりました。これは主に投資事業有限責任組合出資の償還による収入300,300千円、貸付けによる支出140,710千円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、257,341千円の支出となりました。これは主に配当金の支払額258,365千円等によるものであります。

(4) 今後の見通し

当社グループは、創業来の既存事業であるPRコンサルティングサービスを主軸として堅牢な売上基盤を構築し、成長事業であるメディアプラットフォームサービスの認知度を上げて成長させることにより、引き続き、顧客のPR戦略を総合的にサポートできる事業強化を継続的に進めてまいります。そのためには、人材採用・育成の強化及び広告宣伝費等への積極投資を行っていき、積極的な採用活動（新卒・中途）を継続しながら、若手層の即戦力化を推進するトレーニングメニューの拡充、ミドルレンジ層のマネジメント力強化、次世代経営層向けエキスパートプログラムの稼働など、全ての層における育成強化を図ることで、当社グループの今後の成長を見据えた組織体制の盤石化を目指してまいります。

翌連結会計年度の業績見通しは、売上高は3,128百万円、営業利益は923百万円、経常利益は923百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は607百万円を見込んでおります。

また、上記の業績予想は現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる結果となる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、日本基準を採用しております。国際財務報告基準の適用につきましては、国内外の諸動向を考慮しつつ検討していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年5月31日)	当連結会計年度 (2025年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,538,211	4,127,950
売掛金	78,798	61,082
棚卸資産	6,857	12,419
未収入金	283,140	239,314
前払費用	90,598	82,872
その他	19,822	3,498
貸倒引当金	△28,059	△20,867
流動資産合計	3,989,370	4,506,270
固定資産		
有形固定資産		
建物	198,881	186,448
減価償却累計額	△52,872	△59,026
建物（純額）	146,008	127,422
車両運搬具	30,266	41,010
減価償却累計額	△14,366	△20,962
車両運搬具（純額）	15,899	20,048
工具、器具及び備品	112,132	112,262
減価償却累計額	△86,772	△94,995
工具、器具及び備品（純額）	25,359	17,266
土地	3,686	3,686
有形固定資産合計	190,954	168,423
無形固定資産		
ソフトウェア	35,097	30,312
顧客関連資産	41,142	34,285
のれん	59,745	53,107
その他	2,101	—
無形固定資産合計	138,087	117,705
投資その他の資産		
投資有価証券	383,632	73,177
繰延税金資産	58,386	55,748
長期貸付金	144,700	238,810
破産更生債権等	23,003	22,883
その他	149,613	142,700
貸倒引当金	△23,003	△22,883
投資その他の資産合計	736,332	510,436
固定資産合計	1,065,373	796,564
資産合計	5,054,743	5,302,835

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年5月31日)	当連結会計年度 (2025年5月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	37,833	36,513
1年内返済予定の長期借入金	—	—
未払金	23,107	23,435
未払費用	71,504	74,617
未払法人税等	113,197	99,014
前受金	355,076	335,501
賞与引当金	53,917	40,077
その他	8,197	25,388
流動負債合計	662,835	634,548
固定負債		
長期借入金	—	—
繰延税金負債	13,647	5,529
その他	20,964	19,210
固定負債合計	34,612	24,739
負債合計	697,447	659,287
純資産の部		
株主資本		
資本金	904,650	905,162
資本剰余金	874,650	875,162
利益剰余金	2,867,609	3,114,176
自己株式	△297,498	△259,254
株主資本合計	4,349,411	4,635,246
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	—	415
その他の包括利益累計額合計	—	415
新株予約権	7,884	7,884
純資産合計	4,357,296	4,643,547
負債純資産合計	5,054,743	5,302,835

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)	当連結会計年度 (自 2024年6月1日 至 2025年5月31日)
売上高	3,267,043	2,919,699
売上原価	613,566	582,964
売上総利益	2,653,477	2,336,735
販売費及び一般管理費	1,608,057	1,495,700
営業利益	1,045,419	841,034
営業外収益		
受取利息	1,009	4,818
受取配当金	14	10
貸倒引当金戻入額	2,173	1,559
保険解約返戻金	7,693	-
匿名組合投資利益	25,637	18,468
補助金収入	-	3,915
固定資産売却益	2,470	3,559
その他	3,615	1,168
営業外収益合計	42,613	33,499
営業外費用		
支払利息	326	-
為替差損	1,040	10,902
投資事業組合運用損	2,774	12,043
自己株式取得費用	1,976	-
固定資産除却損	1,916	5,064
その他	1,627	2,461
営業外費用合計	9,662	30,472
経常利益	1,078,370	844,062
減損損失	-	25,499
特別損失	-	25,499
税金等調整前当期純利益	1,078,370	818,563
法人税、住民税及び事業税	328,482	285,015
法人税等調整額	876	△5,664
法人税等合計	329,359	279,351
当期純利益	749,011	539,211
親会社株主に帰属する当期純利益	749,011	539,211

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)	当連結会計年度 (自 2024年6月1日 至 2025年5月31日)
当期純利益	749,011	539,211
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	—	415
その他の包括利益合計	—	415
包括利益	749,011	539,627
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	749,011	539,627

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	904,012	874,012	2,378,231	△218	4,156,038
当期変動額					
新株の発行（新株予約権の行使）	637	637	—	—	1,274
剰余金の配当	—	—	△259,632	—	△259,632
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	749,011	—	749,011
自己株式の取得	—	—	—	△297,279	△297,279
譲渡制限付株式報酬	—	—	—	—	—
利益剰余金から資本剰余金への振替	—	—	—	—	—
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	—	—	—	—	—
当期変動額合計	637	637	489,378	△297,279	193,373
当期末残高	904,650	874,650	2,867,609	△297,498	4,349,411

	評価・換算差額等	新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金		
当期首残高		7,884	4,163,923
当期変動額			
新株の発行（新株予約権の行使）	—	—	1,274
剰余金の配当	—	—	△259,632
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	749,011
自己株式の取得	—	—	△297,279
譲渡制限付株式報酬	—	—	—
利益剰余金から資本剰余金への振替	—	—	—
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	—	—	—
当期変動額合計	—	—	193,373
当期末残高	—	7,884	4,357,296

当連結会計年度(自 2024年6月1日 至 2025年5月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	904,650	874,650	2,867,609	△297,498	4,349,411
当期変動額					
新株の発行（新株予約権の行使）	512	512	—	—	1,024
剰余金の配当	—	—	△258,060	—	△258,060
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	539,211	—	539,211
自己株式の取得	—	—	—	—	—
譲渡制限付株式報酬	—	△34,585	—	38,243	3,658
利益剰余金から資本剰余金への振替	—	34,585	△34,585	—	—
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	—	—	—	—	—
当期変動額合計	512	512	246,566	38,243	285,833
当期末残高	905,162	875,162	3,114,176	△259,254	4,635,246

	評価・換算差額等	新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金		
当期首残高	—	7,884	4,357,296
当期変動額			
新株の発行（新株予約権の行使）	—	—	1,024
剰余金の配当	—	—	△258,060
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	539,211
自己株式の取得	—	—	—
譲渡制限付株式報酬	—	—	3,658
利益剰余金から資本剰余金への振替	—	—	—
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	415	—	415
当期変動額合計	415	—	286,248
当期末残高	415	7,884	4,643,547

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)	当連結会計年度 (自 2024年6月1日 至 2025年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,078,370	818,563
減価償却費	57,541	76,291
のれん償却額	6,638	6,638
減損損失	-	25,499
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	4,644	△7,312
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△11,951	△13,840
受取利息及び受取配当金	△1,023	△3,433
支払利息	326	-
為替差損益 (△は益)	-	10,853
匿名組合投資損益 (△は益)	△25,637	-
固定資産除却損	1,916	5,064
売掛金の増減額 (△は増加)	27,191	17,715
棚卸資産の増減額 (△は増加)	1,035	△5,562
未収消費税等の増減額 (△は増加)	△18,774	15,804
未収入金の増減額 (△は増加)	49,373	43,826
前払費用の増減額 (△は増加)	△12,597	7,726
買掛金の増減額 (△は減少)	△356,337	△1,320
未払金の増減額 (△は減少)	△14,599	327
未払費用の増減額 (△は減少)	△3,921	△3,581
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△58,932	1,162
前受金の増減額 (△は減少)	4,781	△19,497
その他	1,229	12,290
小計	729,273	987,216
利息及び配当金の受取額	1,023	3,212
補助金の受取額	-	3,915
利息の支払額	△326	-
和解金の支払額	-	△2,300
法人税等の支払額	△499,291	△298,000
営業活動によるキャッシュ・フロー	230,678	694,043
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△72,601	△41,981
有形固定資産の売却による収入	3,281	8,397
無形固定資産の取得による支出	△13,846	△10,059
匿名組合分配金受取額	25,637	-
投資有価証券の取得による支出	△300,000	-
投資事業有限責任組合出資の払戻による収入	304,619	300,300
貸付金の回収による収入	-	46,600
貸付けによる支出	△144,700	△140,710
保険積立金の解約による収入	13,621	-
定期積金の払戻による収入	25,049	-
リゾート会員権の取得による支出	△9,847	-
その他	3,332	1,343
投資活動によるキャッシュ・フロー	△165,454	163,890
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△28,330	-
新株予約権の行使による収入	1,274	1,024
自己株式の取得による支出	△299,256	-
配当金の支払額	△259,474	△258,365
財務活動によるキャッシュ・フロー	△585,786	△257,341

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)	当連結会計年度 (自 2024年6月1日 至 2025年5月31日)
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	△10,853
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△520,562	600,592
現金及び現金同等物の期首残高	4,058,773	3,538,211
現金及び現金同等物の期末残高	3,538,211	4,127,950

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。当社グループはPR支援サービスを中心としたサービス別のセグメントから構成されており、「PRコンサルティングサービス」、「メディアプラットフォームサービス」の2つを報告セグメントとしております。「PRコンサルティングサービス」はクライアントのメディア露出や戦略PRの支援、「メディアプラットフォームサービス」はクライアントのメディアマッチング機会向上の支援を行っております。

(報告セグメントの変更等に関する事項)

当連結会計年度より、報告セグメントを従来の「ダイレクトブランディングサービス」、「ストラテジックPRサービス」、「PRプラットフォームサービス」の区分から、「PRコンサルティングサービス」、「メディアプラットフォームサービス」に報告セグメントを変更しています。

前連結会計年度のセグメント情報は、変更後の区分方法に基づき作成したものを開示しております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。報告セグメントの利益は営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	連結財務諸表計上額 (注) 1
	PRコンサルティングサービス	メディアプラットフォームサービス	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,886,542	380,502	3,267,043	—	3,267,043
セグメント間の内部売上高又は振替高	39,700	—	39,700	△39,700	—
計	2,926,242	380,502	3,306,744	△39,700	3,267,043
セグメント利益又は損失(△)	992,382	70,238	1,062,620	△17,200	1,045,419
その他の項目					
減価償却費	44,322	13,219	57,541	—	57,541
のれんの償却額	6,638	—	6,638	—	6,638

(注) 1. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と一致しております。

(注) 2. 売上高の調整額はセグメント間取引消去であります。

(注) 3. 事業セグメントに資産を配分していないため、セグメント資産の記載は行っておりません。ただし、配分されていない償却資産の減価償却費は、合理的な配賦基準で各事業セグメントに配賦しております。

当連結会計年度(自 2024年6月1日 至 2025年5月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	連結財務諸表計上額 (注) 1
	PRコンサルティングサービス	メディアプラットフォームサービス	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,551,818	367,881	2,919,699	—	2,919,699
セグメント間の内部売上高又は振替高	6,000	—	6,000	△6,000	—
計	2,557,818	367,881	2,925,699	△6,000	2,919,699
セグメント利益又は損失(△)	804,886	30,976	835,861	5,173	841,034
その他の項目					
減価償却費	57,935	18,357	76,292	—	76,292
のれんの償却額	6,638	—	6,638	—	6,638

(注) 1. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と一致しております。

(注) 2. 売上高の調整額はセグメント間取引消去であります。

(注) 3. 事業セグメントに資産を配分していないため、セグメント資産の記載は行っておりません。ただし、配分されていない償却資産の減価償却費は、合理的な配賦基準で各事業セグメントに配賦しております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び在外支店がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

当連結会計年度(自 2024年6月1日 至 2025年5月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び在外支店がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

ん。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2024年6月1日 至 2025年5月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			全社・消去	合計
	PRコンサルティングサービス	PRプラットフォームサービス	計		
減損損失	—	—	0	25,499	25,499

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			全社・消去	合計
	PRコンサルティングサービス	PRプラットフォームサービス	計		
当期末残高	59,745	—	59,745	—	59,745

(注) のれんの償却額に関しては、セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2024年6月1日 至 2025年5月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			全社・消去	合計
	PRコンサルティングサービス	メディアプラットフォームサービス	計		
当期末残高	53,107	—	53,107	—	53,107

(注) のれんの償却額に関しては、セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度(自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2024年6月1日 至 2025年5月31日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)	当連結会計年度 (自 2024年6月1日 至 2025年5月31日)
1株当たり純資産額	621.71円	658.20円
1株当たり当期純利益	105.08円	76.72円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	104.43円	76.41円

(注) 1. 1株当たり当期純利益及び算定上の基礎並びに潜在株式調整後1株当たり当期純利益及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)	当連結会計年度 (自 2024年6月1日 至 2025年5月31日)
(1) 1株当たり当期純利益	105円08銭	76円72銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	749,011	539,211
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	749,011	539,211
普通株式の期中平均株式数(株)	7,128,108	7,028,266
(2) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益	104円43銭	76円41銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	44,026	28,997
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式で、前連結会計年度末から重要な変動があったものの概要	第3回新株予約権 新株予約権の数 3,620個 (普通株式 362,000株)	第3回新株予約権 新株予約権の数 3,584個 (普通株式 358,400株)

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2024年5月31日)	当連結会計年度 (2025年5月31日)
純資産の部の合計額(千円)	4,357,296	4,643,547
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	7,884	7,884
(うち新株予約権) (千円)	(7,884)	(7,884)
普通株主に係る期末の純資産額(千円)	4,349,411	4,635,662
普通株式の発行済株式数(株)	7,268,200	7,280,200
普通株式の自己株式数(株)	272,267	237,267
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の /普通株式の数(株)	6,995,933	7,042,933

(重要な後発事象)

該当事項はありません。